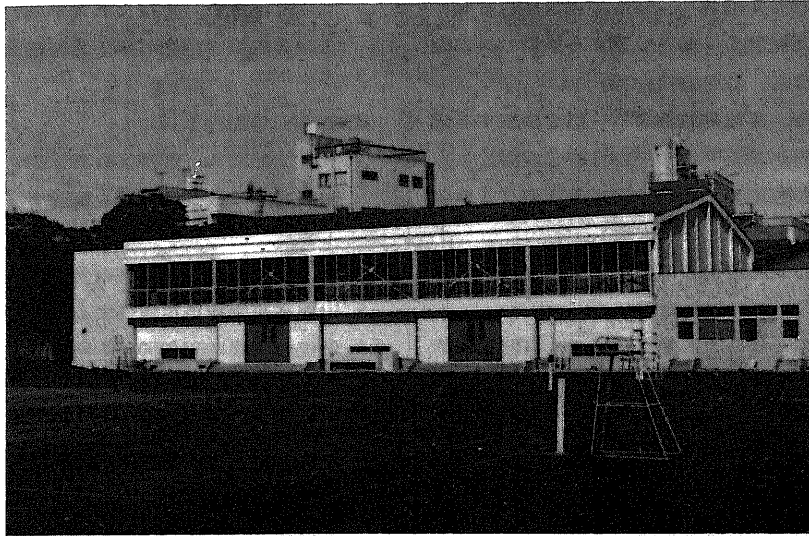


お茶の水女子大学学報

第 45 号

お茶の水女子大学庶務課発行



文教育学部附属高等学校体育館

目	次
関係法令	1
人事	2
学事	5
日誌	8
諸報	8

関係法令

【法律】

- 所得税法の一部を改正する法律（法律第113号，11月18日官報）
- 国家公務員法等の一部を改正する法律（法律第117号，12月11日官報）
- 一般職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律（法律第121号，12月15日官報）

【政令】

- 所得税法の一部を改正する法律の施行に伴う経過措置を定める政令（政令第342号，11月18日官報）

報）

- 租税特別措置法施行令の一部を改正する政令（政令第343号，11月20日官報）
- 特定の特別職の職員の期末手当に関する政令（政令第370号，12月15日官報）
- 消防法施行令の一部を改正する政令（政令第5号，1月21日官報）

【省令】

- 国家公務員共済組合法施行規則の一部を改正する省令（大蔵省令第75号，10月30日官報）
- 所得税法施行規則の一部を改正する省令（大蔵省令第79号，11月20日官報）
- 租税特別措置法施行規則の一部を改正する省令（大蔵省令第79号，11月20日官報）
- 学校教育法施行規則の一部を改正する省令（文部省令第31号，12月24日官報）
- 支出官事務規程等の一部を改正する省令（大蔵省令第91号，12月28日官報）

【規則】

- 現行の法律，命令及び規則の廃止の一部を改正する規則（人事院規則第1～4号，12月15日官報）

- 初任給、昇格、昇給等の基準の一部を改正する規則（人事院規則第9～8号、12月15日官報）
- 初任給調整手当の一部を改正する規則（人事院規則第9～34号、12月15日官報）
- 期末手当及び勤勉手当の一部を改正する規則（人事院規則第9～40号、12月15日官報）
- 最高号俸等を受ける職員の俸給の切替え等に関する規則（人事院規則第9～56号、12月15日官報）
- 俸給表の適用範囲の一部を改正する規則（人事院規則第9～2号、12月23日官報）
- 初任給、昇格、昇給等の基準の一部を改正する規則（人事院規則第9～8号、12月23日官報）
- 俸給の特別調整額の一部を改正する規則（人事院規則第9～17号、12月23日官報）
- 教職調整額の支給方法等に関する規則（人事院規則第9～57号、12月23日官報）
- 職員の懲戒の一部を改正する規則（人事院規則第12～0号、12月23日官報）
- 特殊勤務手当の一部を改正する規則（人事院規則第9～30号、12月28日官報）
- 職員の身分保障の一部を改正する規則（人事院規則第11～4号、1月20日官報）

【訓 令】

- 文部省職員に対する児童手当の認定及び支給事務に関する規則（文部訓令第36号、12月8日官報）

人 事

○人事異動

◎昭和46年10月15日

文部教官（助手家政学部） 田野辺瑤子
辞職を承認する

◎昭和46年10月16日

小林 啓
文部教官（助手家政学部）に採用する
宇津木和子
文部教官（助手理学部）に採用する

文部教官（助手理学部） 小俣 節子
人事院規則11～4第3条第1項第1号の規定により休職にする
休職の期間は昭和47年8月25日までとする

文部教官（講師文教育学部）宮川 幸久
助教授文教育学部に昇任させる

◎昭和46年11月1日

文部教官（助教授家政学部）伊藤 秋子
教授家政学部に昇任させる

文部教官（教授文教育学部）伊吹 知勢
休職の期間を昭和47年1月31日まで更新する

◎昭和46年12月1日

文部教官（教授文教育学部）木原 研三
附属高等学校長の併任を解除する

文部教官（教授文教育学部）吉田 昇
附属高等学校長に併任する
併任の期間は昭和50年3月31日までとする

◎昭和46年12月16日

文部教官（助教授家政学部）浅見千鶴子
同（同）田口 恒夫
教授家政学部に昇任させる

◎昭和46年12月31日

文部事務官（庶務課） 岩瀬 裕子
辞職を承認する

◎昭和47年1月1日

田村 正規
文部技官（施設課）に採用する
直井ハツノ
用務員（厚生課）に採用する

◎昭和47年1月31日

文部教官（講師文教育学部）佐野 昭子
辞職を承認する

◎昭和47年2月1日

文部教官（教授文教育学部）伊吹 知勢
復職した

事務員（東京国立近代美術館フィルムセンター） 柴田 弘紀
文部事務官（庶務課）に転任させる

○非常勤講師

発令年月日	異動種目	氏名	所属	任期又は 終任の期間	本務その他
46.10.21	併任	浜井修	文・哲	47.3.31	東大講師
〃	〃	伊藤敬一	文・中	〃	〃 助教授
〃	採用	伝田章	〃	〃	都立大助教授
〃	併任	松本昭	〃	〃	東教大 〃
47.1.20	採用	池田摩耶子	文・英	〃	アメリカ・カナダ ¹² 大学日本センター 助教授
46.10.21	〃	柴田義松	文・教	〃	女子栄養大教授
〃	併任	永野重史	〃	〃	国立国語研究員
〃	〃	堀尾十三二	〃	〃	東大助教授
〃	〃	山本邦夫	文・体	〃	埼玉大教授
〃	〃	西順一	〃	〃	附属中学校教諭
〃	〃	竹之下休蔵	〃	〃	東教大教授
〃	〃	手塚朋道	〃	〃	国立栄養研究所
〃	〃	高石昌弘	〃	〃	国立公衆衛生院
〃	採用	佐々木茂喜	〃	〃	岩手医大講師
〃	併任	片岡暁夫	〃	〃	東教大講師
〃	〃	古藤高良	〃	〃	〃 助教授
〃	採用	小池松寿	文・音	〃	武蔵野音大講師
〃	〃	徳丸吉彦	〃	〃	国立音大助教授
〃	〃	北条功	文・共	〃	学習院大教授
〃	〃	淡路剛久	〃	〃	立教大助教授
〃	〃	川添利幸	〃	〃	中央大教授
〃	併任	四倉良子	〃	〃	附属高等学校教諭
〃	〃	長命俊子	〃	〃	〃 〃
〃	採用	竹内慶子	〃	〃	〃
〃	併任	斉藤利弥	理・数	〃	東大教授
〃	〃	若桑英清	〃	〃	東学芸大教授
〃	採用	和田淳蔵	〃	〃	早大教授
〃	併任	田村一郎	〃	〃	東大教授
〃	〃	石原繁	〃	〃	東工大教授
〃	〃	遠藤静男	〃	〃	東教大助教授
47.1.20	採用	本田欣哉	〃	〃	立教大教授
〃	〃	野口宏	〃	〃	早大教授
46.10.21	併任	藤田長子	理・物	〃	東大講師
46.11.10	採用	八木江里	〃	〃	東洋大助教授
46.11.1	併任	飯田修一	〃	〃	東大教授
〃	〃	今井功	〃	〃	〃 〃
46.10.21	〃	野田春彦	理・化	〃	〃 〃
〃	〃	柿沢寛	〃	〃	東教大助教授
〃	〃	広田稷	〃	〃	横浜国大助教授
〃	〃	永井裕	〃	〃	東医科歯科大教授
〃	採用	小林道夫	〃	〃	都立大教授
〃	併任	田隅三生	〃	〃	東大助教授
〃	〃	松尾禎士	〃	〃	東教大助教授
〃	〃	大西孝治	〃	〃	東大助教授
〃	〃	原襄	理・生	〃	〃 〃

発令年月日	異動種目	氏 名	所 属	任期又は 終任の期間	本 務 そ の 他
46.10.21	併 任	外 村 晶	理・生	47. 3.31	東医科歯科大教授
〃	〃	朝 倉 昌	〃	〃	名古屋大教授
〃	採 用	渡 辺 力	〃	〃	慶大助教授
〃	併 任	腰 原 英 利	〃	〃	東教大 〃
〃	採 用	木 村 允	〃	〃	都立大助手
〃	併 任	佐 渡 敏 彦	〃	〃	放射線医学総合研究所
46.11. 1	〃	平 本 幸 男	〃	〃	東工大教授
46.10.21	〃	小 嶋 美 都 子	理・共	〃	東大助手
〃	採 用	石 川 孝 夫	理・共	〃	理科大教授
〃	〃	一 番 ヶ 瀬 康 子	家・児	〃	
〃	〃	市 村 潤	〃	〃	
〃	〃	森 田 宗 一	〃	〃	
〃	〃	季 羽 倭 文 子	〃	〃	
〃	〃	高 橋 彰 彦	〃	〃	秩父学園
〃	〃	棟 方 志 功	〃	〃	
〃	〃	千 葉 康 則	〃	〃	法政大教授
〃	併 任	河 合 雅 雄	〃	〃	京大教授
〃	採 用	河 合 隼 雄	〃	〃	天理大教授
〃	併 任	岩 原 信 九 郎	〃	〃	東教大 〃
〃	〃	藤 卷 正 生	家・食	〃	東大教授
〃	採 用	石 川 松 太 郎	〃	〃	和洋女大教授
〃	併 任	養 田 泰 治	〃	〃	東大助教授
〃	〃	吉 川 誠 次	〃	〃	農林省食料研究所
〃	〃	古 賀 正 三	〃	〃	東大教授
〃	採 用	高 部 和 子	家・被	〃	都三田高校教諭
〃	〃	渡 辺 ミ チ	〃	〃	文化女大教授
〃	併 任	石 毛 フ ミ 子	〃	〃	東学芸大 〃
〃	採 用	石 田 は る	〃	〃	
〃	併 任	山 室 周 平	家・経	〃	横浜国大教授
〃	採 用	浜 口 美 穂	〃	〃	浜口建築事務所
〃	併 任	大 島 正 光	〃	〃	東大教授
〃	採 用	那 須 宗 一	〃	〃	中央大教授
〃	〃	安 井 孝 治	〃	〃	慶大教授
46. 9. 1	〃	大 竹 修 一	附・高	〃	都秋川高校教諭
〃	併 任	島 田 淳 子	〃	〃	本学助手
47. 1.20	〃	黒 川 道	理・生	〃	科学博物館
〃	〃	大 嶋 知 一	〃	〃	東大助教授

○非常勤職員

発令年月日	異動種目	氏 名	所 属	職 名	任期又は任用 予定期間の終期	本務その他
47. 1.25	辞 職	吉 田 ふ み 子	庶 務	見 習 員		
47. 1.26	採 用	鈴 木 伸 幸	〃	事務補佐員	47. 3.31	
46. 9. 1	〃	斉 藤 正 男	会 計	〃	47. 3.24	
46.11.16	〃	萩 原 英 憲	〃	〃	47. 3.31	
46.10.30	辞 職	武 沢 朝 子	附・図	〃		

発令年月日	異動種目	氏名	所属	職名	任期又は任用 予定期間の終期	本務その他
46. 8.18	辞職	嶋袋ワカ子	附・図	事務補佐員		
46. 8.25	採用	富沢ひろ子	〃	〃	47. 3.31	
46.11. 1	採用	松本典子	附・図	〃	47. 3.24	
47. 1.21	〃	津田淳子	附高	見習員	47. 3.24	
47. 1.29	辞職	鈴木美佐子	理・物	教務補佐員		
46. 9.30	〃	藤木千賀子	理・生	〃		
〃	〃	橋本幸子	〃	〃		
46.10.15	〃	宇津木和子	〃	〃		
46. 9.30	〃	西川恵子	〃	〃		
46.10. 1	採用	田代富子	〃	〃	47. 3.24	
47. 1.31	辞職	瀬田智恵子	家・児	〃		
46.10.15	〃	渋谷祥子	家・食	〃		
46.12.28	〃	関口伸子	〃	〃		
46.10. 1	採用	石丸文子	家・被	〃	47. 3.31	
〃	〃	酒井信子	〃	〃	〃	
46.12.27	辞職	高橋あみ子	家・経	〃		
46. 9. 1	採用	綿貫邦子	〃	技術補佐員	〃	
47. 1. 1	〃	馬場紀子	〃	教務補佐員	〃	

○学内委員

◎昭和46年10月7日

助教授 戸川 芳郎

附属図書館運営委員会委員を命ずる

任期は昭和47年3月31日までとする

教授 松井 勇

附属図書館運営委員会委員を免ずる

◎昭和46年12月1日

教授 小口 忠彦

教育実習委員会及び教職課程委員会委員を命ずる

任期は昭和48年9月30日までとする

教授 吉田 昇

教育実習委員会及び教職課程委員会委員を免ずる

◎昭和47年1月20日

教授 浅海 重夫

臨海実験所運営委員会委員を命ずる

任期は昭和47年5月24日までとする

助教授 式 正英

臨海実験所運営委員会委員を免ずる

学 事

○昭和47年度お茶の水女子大学学生募集要項

1 募集学科および人員

文教学部	哲学 科	史学 科	地理学 科	文 学 科					教 育 学 科				人員 計
				国 語 専	文 語 学 攻	学 語 攻	中 国 専	文 語 学 攻	英 英 専	文 語 学 攻	教 育 学 専	表 体 育 専	
20	20	15	30	10	30	28	15	12	180				
理学部	数 学 科		物 理 学 科		化 学 科		生 物 学 科		計				
	20		20		20		20		80				
家政学部	児 童 学 科		食 物 学 科		被 服 学 科		家 庭 経 営 学 科		計				
	35		27		30		28		120				

2 出願資格 下記に該当する女子とする。

- (1) 高等学校を卒業した者および47年3月卒業見込の者。
- (2) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。(学校教育法施行規則第69条による。)

3 出願手続 下記の書類等の提出先は志望学部事務部とする。

- (1) 出願カード (記入上の注意および記入要領はカードに示してある。) なお、第二志望の学科(専攻)は第一志望と同一学部のものに限る。
- (2) 健康診断書 病院・診療所・保健所・出身学校医等の証明したもの。
- (3) 検定料 3,000 円 郵便がわせの受取人指定欄にお茶の水女子大学とかく。
- (4) 受験票返送用封筒 20円きってをはり、受信先を必ずかく。
- (5) 調査書 出願者は出願と同時に、調査書を志望学部長あて送付方を出身学校へ依頼する。

合格成績証明書(文部省発行)大学入学資格検定合格者はこれを提出する。

(6) 受験許可書 他大学在学者に限り学長・学部長・学生部長のいずれかが証明したものを提出する。(様式随意)

- 注 1 郵送の場合は書留扱いとし、表書きには志望学部名を入れ、その左下に必ず赤色で入学願書とかくこと。
- 注 2 封筒は定型郵便物(23.5cm×12cm)を使うこと。
- 注 3 出願カード、健康診断書の用紙は志望学部事務部から受取ること。
- 注 4 本学では出願書類を受取ると、受験票と受験者心得を直ちに返送している。出願後2週間以上たっても未着のときは問い合わせること。

4 出願期間 2月1日(火)～10日(木)

ただし郵送に限り締切日の消印あれば有効。

受付時間 日曜日を除き、9時より15時まで(12時～13時までを除く)ただし土曜日は11時30分まで。

5 学力検査 3月3日(金)、4日(土)

次表より受験科目を選定して出願カードに記入し、その科目を受験する。

(1) 検査教科目と試験科目

区分	文 教 育 学 部	理 学 部	家 政 学 部	
			食 物 学 科 被 服 学 科 A	児 童 学 科 B 家 庭 経 営 学 科
国 語	現 代 国 語 古 典 乙 II	現 代 国 語 古 典 乙 I	現 代 国 語 古 典 乙 I	
数 学	数 学 I 数 学 II B	数 学 I, 数 学 II B, 数 学 III	数 学 I 数 学 II B 数 学 III	数 学 I 数 学 II B
理 科	(な し)	※物理 B 化学 B 生 物 } 2 科 目 選 択	化 学 B	(な し)
外 国 語		英 語 B ド イ ツ 語 フ ラ ン ス 語 } 1 か 国 語 選 択		

注 1 ※物理学科(第1, 第2とも)志望者は必ず物理Bを含むこと。

注 2 被服学科志望者はA・Bいずれで受験してもよいが、A・B各々からそれぞれ約15名づつ合格者を決定する。

(2) 実技検査

表現体育学専攻志望者(第一志望, 第二志望とも)に次の二種の検査を行なう。

- 1. ダンス……………与えられた基礎運動および創作
- 2. 陸上競技, 球技, 器械運動のうちいずれ

か一つを選択, その内容は次の通り。

- 陸上競技……………短距離走および走り幅とび
- 球 技……………バレーボールまたはバスケットボール
- 器械運動……………平均台運動およびマット

運動(手具運動も可)

音楽教育学専攻志望者(第一志望, 第二志望とも)に次の検査を行なう。

1. 音楽理論 a. 旋律の聴音書取 b. 高校音楽Ⅱ程度の音楽理論
2. 声楽 a. 新曲の視唱 b. 自由曲 1曲(例えば次の程度の曲)
 - (1) ジョルダニ作曲 Cairo mio ben
 - (2) ベートーヴェン作曲 Ich liebe dich,
 - (3) モーツァルト作曲 Voi, che sapete
(歌劇「フィガロの結婚」より)自由曲は伴奏用楽譜(複写譜も可)を必要とするので、

受験者は, 必ず氏名を明記のうえ出願時に文教育学部事務部へ提出すること。

3. ピアノ a. 新曲の視奏 b. 自由曲 1曲(例えば次の程度の曲)
 - (1) バッハ作曲 三声インヴェンション
 - (2) モーツァルト作曲 ソナタ イ短調 K. 310 第1楽章
 - (3) ベートーヴェン作曲 ソナタ 二短調 作品31 第2番 第1楽章

(3) 小論文

児童学科志望者と家庭経営学科志望者には小論文を課す。

6 学力検査日時割

学部 学科・専攻等		3/3 (金)		3/4 (土)	
		外国語	数 学	国 語	理 科 (実 小 技 論 文)
文 教 育 学 部	表 現 体 育 学 音 楽 外 教 の 学 科 専 攻	10:00~	13:00~	10:00~	/ (実 技) 13:00~
	表 現 体 育 学 音 楽 教 育 学	12:00	14:30	12:00	
理 学 部		10:00~ 11:30	13:00~ 16:00	10:00~ 11:30	理 科 13:00~ 16:00
家 政 学 部	食 物 学 科 被 服 学 科 A	10:00~	13:00~ 16:00	10:00~ 11:30	理 科 13:00~ 14:30
	被 服 学 科 B		13:00~		/
	児 童 学 科 家 庭 経 営 学 科	11:30	14:30	(小論文) 13:00~ 14:30	

7 検査場所 お茶の水女子大学(東京都文京区大塚2丁目1の1)

8 合格発表および入学手続等

- (1) 合格決定 学力検査・調査書ならびに健康診断書を総合して判定する。
- (2) 合格発表 3月17日(金)の予定。学内に掲示するとともに, 合格通知書と同時に入学および入寮の関係書類(別便)を送付する。
- (3) 入学手続 4月4日(火)と5日(水)の2日間。
この間に手続をしない者は合格を取消される。
- (4) 健康診断 4月4日(火)または5日(水)

の予定。

合格者に対し精密な検診を行なう。その結果, 修学に支障があると認められた者には合格を取消すことがある。ただし近い将来, 修学に耐えうると認められた者には入学を許可した上, ある期間休学を命ずる。

9 注意事項

- (1) 受験関係の間合わせは志望学部事務部あてとし, 必ず, 往復はがきによるか, 返信用封筒(きって添付)を同封し, 常に返信先を明記すること。
- (2) 受験中の宿泊資料を希望する者は厚生課に照会されたい。

日 誌 (抄)

10月1日(金) 大学院家政学研究科(食・被)入試
 1日(金) 図書館運営委員会
 4日(月) 制度改革委員会, 学生委員会
 5日(火) 一般教育委員会, 教職課程委員会,
 学寮委員会
 6日(水) 各学部教授会
 7日(木) 大学院家政学研究科合格者発表
 11日(月) 学生委員会
 13日(水) 評議会
 19日(火) 教職課程委員会
 20日(水) 各学部教授会, 学生会館臨時運営
 委員会, ヘルスセンター運営委員
 会, 学寮委員会
 22日(金) 附属高等学校長および附属中学校
 長選考委員会, 図書館運営委員会
 26日(火) 施設計画委員会, 学寮協議会, 教
 務委員会
 27日(水) 評議会, 教育実習委員会, 制度改
 革委員会
 29日(金) 学生委員会
 11月1日(月) 学生会館臨時運営委員会
 2日(火) 一般教育委員会, 教育実習委員会,
 学寮委員会
 4日(木) 学生委員会, 院生協議会
 9日(火) 図書館運営委員会, 学生委員会,
 附属高等学校長選考委員会
 10日(水) 各学部教授会
 15日(月) 制度改革委員会
 16日(火) 一般教育委員会, 予算委員会, 学
 寮協議会
 17日(水) 評議会
 19日(金) 入試委員会, 学生委員会, 学生会
 館臨時運営委員会
 24日(水) 学生委員会

11月30日(火) 教育実習委員会
 12月1日(水) 各学部教授会
 6日(月) 制度改革委員会
 8日(水) 評議会
 9日(木) 教務委員会
 10日(金) 学生会館臨時運営委員会
 13日(月) 附属小学校入学願書受付
 14日(火) 附属小学校入学願書受付
 15日(水) 各学部教授会
 15日(水) 附属小学校第一次検定
 16日(木) 第二次検定
 17日(金) 学生会館臨時運営委員会
 18日(土) 附属小学校合格者発表
 20日(月) 制度改革委員会
 22日(水) 評議会
 24日(金) 附属学校第二学期終業式
 28日(月) ご用納め
 昭和47年
 1月4日(火) 賀詞交換会
 8日(土) 大学院第2次願書受付(理)
 18日(火) 附属学校第三学期始業式
 8日(土) 附属学校第三学期始業式
 12日(水) 評議会
 13日(木) 学生委員会, 学生連絡協議会
 17日(月) 制度改革委員会
 18日(火) 学生委員会, 大学院委員会
 19日(水) 各学部教授会
 20日(木) 附属学校運営委員会
 21日(金) 図書館運営委員会, 学寮委員会,
 学寮協議会
 21日(金) 学生会館臨時運営委員会
 24日(月) 制度改革委員会
 25日(火) 一般教育委員会, 学寮委員会, 学
 寮協議会
 26日(水) 評議会
 31日(月) 制度改革委員会

諸 報

所属・職名	氏名	渡航先国	渡航目的	期間	渡航種別
文教育学部 助教授	森 隆 夫	スウェーデン国、チェコスロバキア国、ドイツ連邦共和国、スイス国、フランス国、連合王国、オランダ国、オーストラリア国、スペイン国、アメリカ合衆国	東西ドイツを中心とした欧州教育の比較研究	45.10.15 } 46.10.18	出張
文教育学部 教授	藤 永 保	アメリカ合衆国	幼児の発達ならびに教育に関する比較文化的研究会議出席	46.12. 4 } 46.12.12	〃
家政学部 教授	津 守 真	〃	〃	46.12. 5 } 46.12.19	〃

○教職調整額および教員特殊業務手当について

国立及び公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法の施行により、昭和47年1月1日から次のようになりました。

記

1 教職調整手当

支給方法は教育職俸給表(二)、(三)の適用を受け、2等級または3等級の対象者に俸給月額額の100分の4に相当する額が支給されます。

1等級の対象者は、教育職俸給表(二)の場合は3,000円、教育職俸給表(三)の場合は2,900円が俸給月額に加えられます。

2 特殊勤務手当(教員特殊業務手当)

教職調整額の支給対象者が人事院規則の規定(略)する要件に該当する職務に服した場合に支給されます。したがって超過勤務手当および休日給は適用されません。

なお教育実習指導手当の額が一日300円に引き上げられました。

○共済組合からのお知らせ

1 看護料について

看護料とは、組合員またはその被扶養者の病状が重篤であり、絶対安静を必要とし、医師または看護婦が常時監視を要し、随時適切な措置を講ずる必要がある場合、或は病状は必ずしも重篤ではないが、手術等のため、比較的長期間にわたり、医師または看護婦が常時監視を要し、随時適切な処置を講ずる必要がある場合に組合の承認によって認められる給付であります。

以上のような事態が発生した場合には、必ず事前に組合に申請し、承認をうけて下さい。緊

急その他やむを得ない事由のある場合は除くが、事後申請の場合には、給付の対象外になることもありますので、必ず事前に申請するようにしてください。

なお、詳細については、事務局会計課総務係にお尋ねください。

2 大手町合同宿舎第3号館九段坂病院附属診療所の開所について

- (1) 名称 国家公務員共済組合連合会大手町合同庁舎第3号館九段坂病院附属診療所
- (2) 所在地 東京都千代田区大手町1～3～3 大手町合同庁舎第3号館2階
- (3) 診療科目 内科、歯科
- (4) 診療時間 午前受付 8:30～11:00
午後受付 13:00～14:30
(土曜日は午前のみ)
診療時間は9:00～17:00とし、12:00～13:00は休憩時間です。
- (5) 開所年月日 昭和46年10月11日

○職員住所

[新規採用者]

(487)

[住所変更]

○電話架設